

オーナーblog 第16話 「苦手単元克服は可能である」 (2024.3.21.)

今回の保護者総会は、視聴者の希望があれば実施する予定であったが、3名に満たなかったため中止となった。話しておこうと思っていたことは、「いくせい流の学習法」である。

人間としての成長のプロセスでは、肉体的には栄養と運動が体型や機能に影響する。精神的な成長のプロセスでは、いくせい流を体験することで1段階、うまくいけば数段階ものレベルアップも可能である。

進学塾なので、その評価は実力テストでの成績アップをみるのが適切である。定期テストでは、範囲が狭く・基本問題が多く・応用も定形化された過去良問が通用してしまうからだ。学力と言うより、記憶力の評価と言ってもよい。

一方、実力テストになると範囲が広がっている分だけでも、長期記憶や想起する能力、または本番の時間配分というテクニカルな差別化ができる。何より範囲が広い分、知識を整理して記憶するという計画性と準備能力が試される。これは、社会人としてのビジネス能力と比例するので、資格試験や大学入試での出題形式に反映されている。

いくせい塾では、過去に私の指導の下で数段階のジャンプ・アップを実現して、加古川東高校や明石高専に進学した卒業生がいる。彼らは、大学進学や就職でも更にレベルアップした。つまり、中学生段階で、実力テスト対策の学習法を伝授されてマスターしたことによる影響もあったと信じる。苦手な単元は、計画性と学習法の工夫で、数か月～半年で何とかできることを実感したのではないだろうか。詳細は、学力アップメモに残している。